

# 「保全管理イベント」の報告

第13回平成28年10月2日(日)10:00~12:00 / 参加者104名

『くぬぎ山を元気にする大作戦』

場所：狭山市堀兼の自然再生地

所沢市下富の「くぬぎ山・駒ヶ原の森」の草地

目標植生タイプ：アカマツ・コナラ林、ススキやハギの草地

狭山市堀兼の自然再生地では、外来種のセイタカアワダチソウやアレチヌスビトハギ、メリケンカルガヤ、そしてツル植物のクズを抜きました。

「これがアレチヌスビトハギの種で洋服につくと大変ですよ。」と説明を受けたはずが、作業を始めると洋服や軍手に種がびっしり付いてしまったので、種を地面にこぼさないように、ブルーシートの上で落とすことも大事な作業になりました。アカマツの幼木に絡まったツル植物も取り除き、1時間程で自然再生地の説明をした看板が道路から見えるようになりました。

所沢市下富の「くぬぎ山・駒ヶ原の森」では、昨年12月の萌芽更新(コナラやクヌギを伐ると切り株から芽が出る)作業で明るくなった場所からは、たくさんアカマツの小さな苗が芽を出しているので、踏まれないように目印に竹棒を立てました。

草地では、外来種のキクイモとクズを抜き、こども達は一輪車に乗せて運び出すことを喜んで行っています。

第14回平成28年12月18日(日)10:00~15:00 / 参加者105名

『雑木林の若返り大作戦』

場所：狭山市上赤坂の民地の雑木林

所沢市下富の「くぬぎ山・駒ヶ原の森」と草地

目標植生タイプ：コナラ・アカマツ林、ススキやハギの草地

狭山市上赤坂の民有地の雑木林は、4年前に萌芽更新をしています。大小のアカマツ苗がたくさん見つかかり、こども達と一緒に周りの木を伐りました。明るくなったのでアカマツ苗も元気に育ってくれることでしょう。

所沢市下富の「くぬぎ山・駒ヶ原の森」では、大人に混じって中学生・高校生も萌芽更新の作業に参加しています。チェーンソーでコナラの大木を伐り倒した時は、安全な方向に誘導するために中学生・高校生が声を掛け合ってロープを引き、チームワークを発揮する場面もありました。

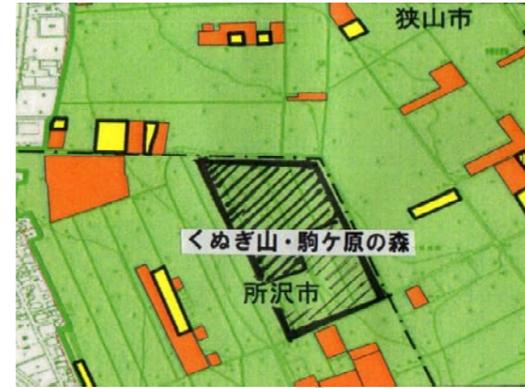
大きな木が伐り倒されると、ズドンとお腹に響く音に、見ていたこども達もただただビックリ。木の立ち姿からは想像出来ない位の大きさでした。



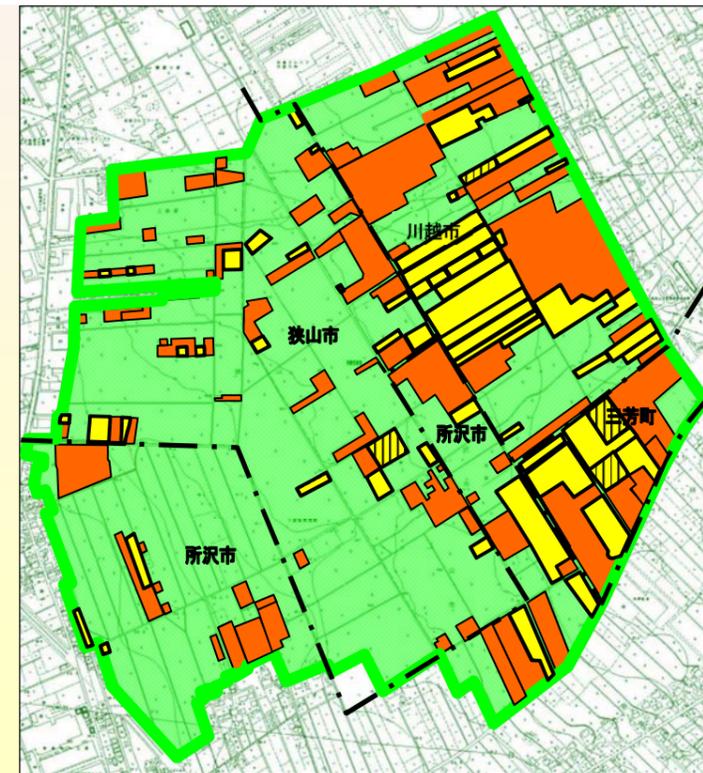
## くぬぎ山・駒ヶ原の森

所沢市大字下富字駒ヶ原地内にあり、面積は約4.7ヘクタールで「くぬぎ山地区」の南西部に位置します。平成24年12月に「都市緑地法」に基づく「特別緑地保全地区」に指定されました。

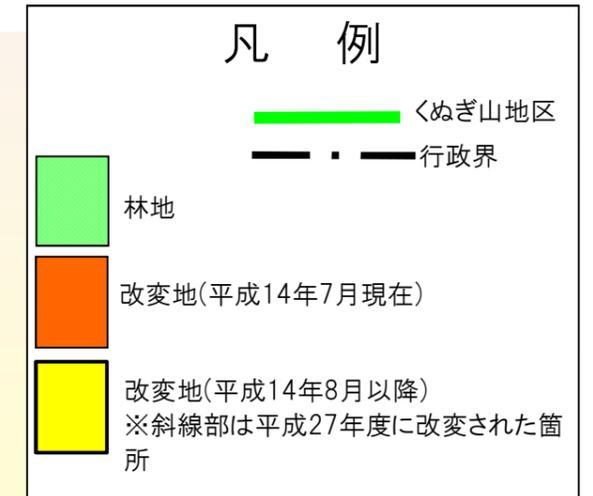
### くぬぎ山・駒ヶ原の森の位置図



### くぬぎ山地区土地利用現況図



平成28年3月末現在



土地利用区分	平成14年7月現在		平成28年3月末現在	
	面積	割合	面積	割合
林地	107ha	71%	87ha	57%
資材置場・残土捨場 産業廃棄物関連施設 駐車場・工場・倉庫	25ha	16%	39ha	26%
墓地	5ha	3%	6ha	4%
樹園・畑・草地	7ha	5%	14ha	9%
その他	8ha	5%	6ha	4%
計	152ha	100%	152ha	100%

### ● 保全管理イベント実施の流れ ※自然再生協議会主催のイベントは、以下の手順で進めています！

1. 保全管理活動実施区域の選定 (公有地 or 地権者同意の民有地)
2. 活動区域内の植生・動植物相等の現況把握 希少種等マーキング
3. 「保全管理目標」「目標植生タイプ」の設定
4. 管理活動(作業)内容とイベントプログラム(案)の作成

